

アルピニスト

野口 健 氏



経歴：

アルピニスト。1973年8月21日、アメリカ・ボストン生まれ。41歳。亜細亜大学卒。高校時代に植村直己氏の著書『青春を山に賭けて』に感銘を受け、登山を始める。

1999年、エベレストの登頂に成功し、7大陸最高峰世界最年少登頂記録を25歳で樹立。

2000年からはエベレストや富士山に散乱するごみ問題に着目して清掃登山を開始。2007年エベレストを中国側から登頂に成功。近年は清掃活動に加え、地球温暖化による氷河の融解防止にむけた対策、日本兵の遺骨収集活動などにも力を入れている。

2015年4月、ヒマラヤ遠征中にネパール大震災に遭遇。すぐに「ヒマラヤ大震災基金」を立ち上げ、ネパールの村々の支援活動を行う。

2016年4月に起きた熊本地震においては、避難所としてのテント支援を行い、テント村の設置、運営などもおこなった。近著には、震災支援活動の経験をまとめた「震災が起きた後で死なないために」

2017年4月や写真集「ヒマラヤに捧ぐ」2016年2月などがある。